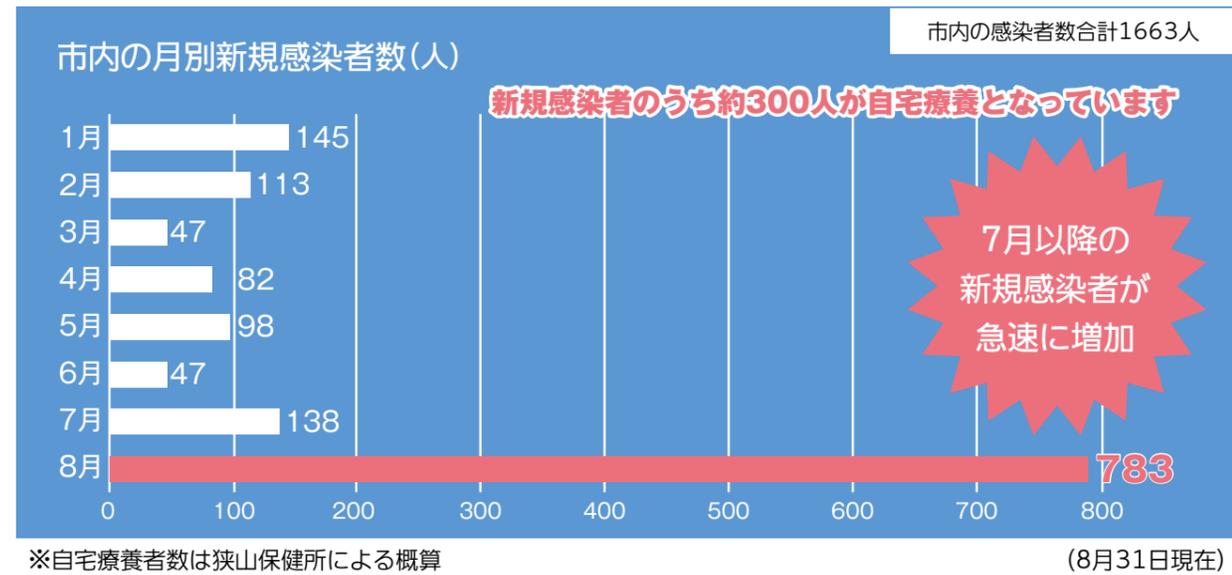


# 市内の新型コロナウイルス感染症の 新規感染者数が急激に増加しています

緊急事態宣言が発令されている中で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まりません。市内でも感染者数が増え続けています。感染者の増加により保健所の業務はひっ迫し、病床使用率が上がっていくとともに、軽症の自宅療養者も増えています。

市では、自宅療養者の増加を見込み、狭山市医師会、狭山保健所、医療機関、埼玉西部消防局(救急担当部署)と連携し、自宅療養者向けの支援体制を独自に強化しています(4ページ参照)。また、8月25日(水)、ワクチンや感染症対策業務などを統括して行う、新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチームを新たに設置しました。



## 感染の傾向

### 子ども

感染しにくいといわれていた子どもたちの年代に感染が拡大しています。子どもから家族に感染すると、子どもは比較的軽症ですが、家族(親)が重症化してしまうケースが報告されています。

### 高齢者

高齢者はワクチンを2回接種済の方が多いため、感染における割合が減っていますが、マスクなどの基本的な感染対策を行っている方の感染も相次いで報告されています。ワクチンを接種済みであっても基本的な感染対策が必要です。

## 感染経路

家庭内感染が多数を占めています。会食を伴うものや勤務先での感染も依然として多く報告されており、さまざまな世代に感染が拡大しています。

ご自身や大切な人の命を守るために、家でも外でも基本的な対策を徹底し、感染しないことが第一です。

問合せ 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチームへ内線7030(感染症対策)、6024(ワクチン)

## 自宅療養となった方を支援する取り組み

自宅療養となった方に寄り添い、ひっ迫する保健所業務の負担を軽減するため、次の支援を行っています。

### ◆本人の申請により受けられる支援

#### 食料品などの支援

療養期間中は外出を控えないため、買い置きがなく、当面の食料品にお困りの自宅療養の方(外出できる家族がいない場合は同居家族も含む)に、食料品などを支援しています。なお、期間中全ての食料品を提供できるものではないため、インターネット通販なども併せてご検討ください。

#### 対象者

① 新型コロナウイルス感染症の陽性者となり自宅療養中で、狭山市にお住まいの方 ② ①と同居する方

#### 申請方法

電話で新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチームへ(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分。正午までの申請は、原則当日中にお届けします)

#### 支援内容

レトルトパックのごはんやおかず、缶詰(魚、ひじき煮など)、スポーツ飲料など  
※在庫状況により内容を変更することがあります。乳幼児用の粉ミルクやおむつなどについてはご相談ください

#### パルスオキシメーターの貸与

パルスオキシメーターは、血中酸素飽和度と脈拍数を測定する装置です。日々の健康観察を行う中で、肺が正常に機能しているかどうかの目安とするために使用します。

#### 対象者

新型コロナウイルス感染症の陽性者となり自宅療養中で、保健所から貸与の案内があった、狭山市にお住まいの方

#### 申請方法

保健所でご案内します



### ◆医療機関や保健所の判断で受けられる支援

#### 酸素濃縮器の貸与

症状が進行し、酸素の吸入が必要だと医師が判断した際に使用します。必要な時はすぐに使用ができるよう、市で確保して備えています。



#### 帰宅の支援



医療機関でのPCR検査の結果、陽性と判定され、自宅療養を指示された方が帰宅することが困難な場合には、市が所有する専用車両を活用し、帰宅を支援します。